

March ラッピングツール使用マニュアル

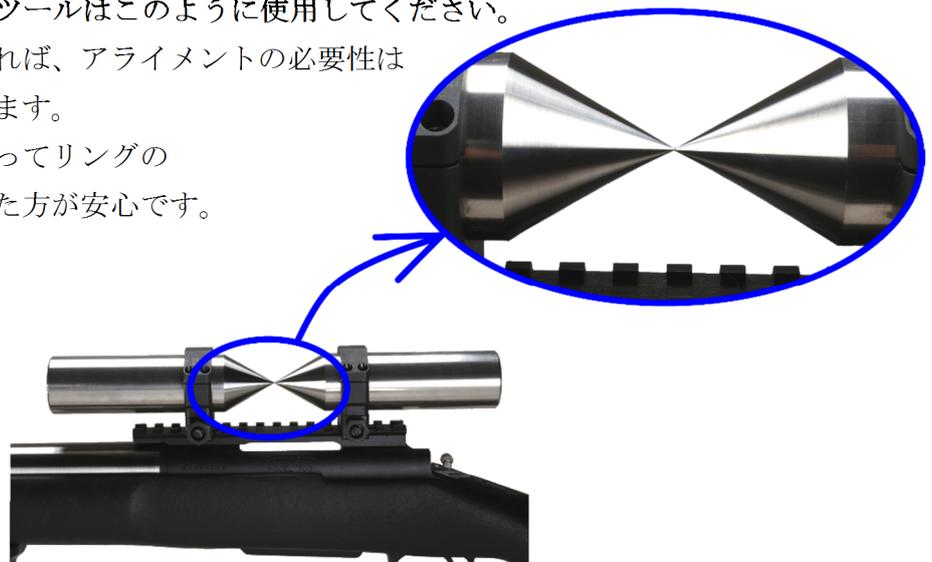


ディオン光学技研製ラッピングバー
(30mm タイプ、34mm タイプ)



ラッピングアライメントツール
(30mm タイプ、34mm タイプ)

1. ラッピングアライメントツールはこのように使用してください。
円錐状の先端が完全に一致すれば、アライメントの必要性は原則的ないといえることができます。
それでもラッピングをおこなってリングのバリ取り等をおこなって頂いた方が安心です。



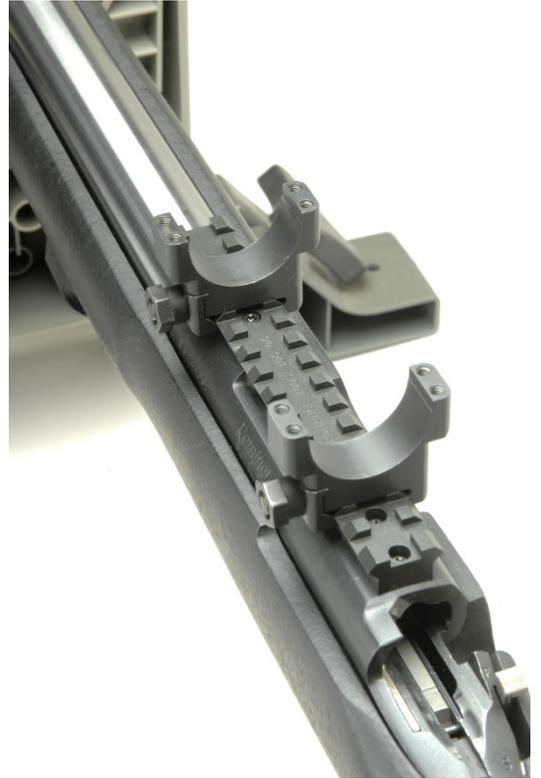
2. スコープリング



スコープリング アライメントは原則、リング下部のみで良いでしょう。

3. スコープベースとリング装着

スコープベースとリング下側を装着します。装着はトルクレンチを用いて、適正值で取り付けてください。
作業する際、銃はガンバイスに確実に載せて固定しましょう。



4.

作業中に銃本体のコンパウンドが混入することを避けるために銃本体をラップ等で確実に包み、ネジ穴等の細かい部分はマスキングテープを貼ることをお勧めします。



5.

リング下部の装着部内側にラッピングコンパウンドを塗布してください。

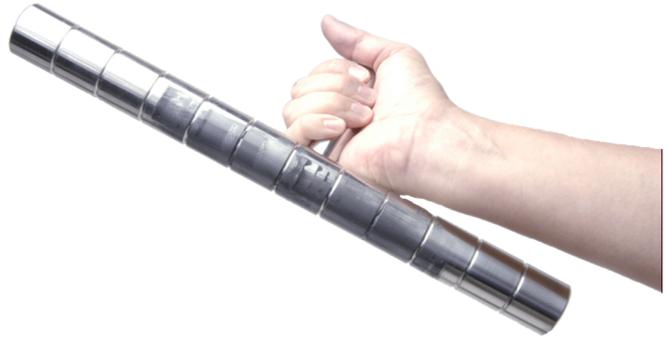


6.

ラッピングバーを前後動+ローリングさせ、前後のリングのアライメントをおこないます。

7.

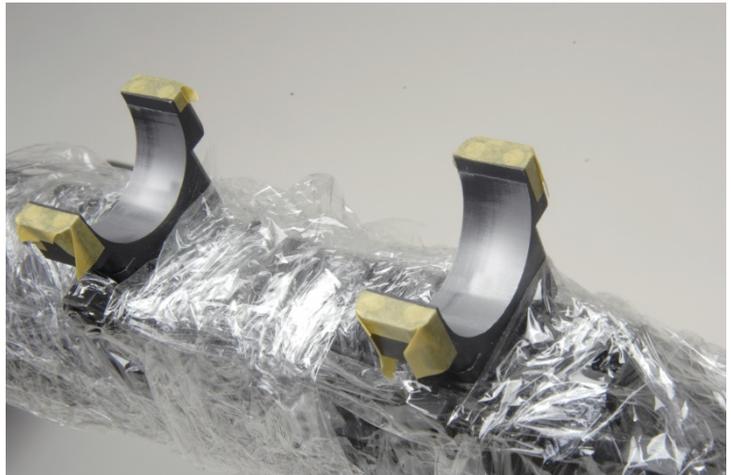
ラッピングバーはこんな感じで汚れます。作業終了後にコンパウンドをきれいに拭き取ってください。



8.

リング下部の内側は、コンパウンドをふき取ると、こんな感じになります。ツルツルピカピカにする必要はありません。適度な荒さは残さないといけません。コンパウンドは確実に拭き取ってください。

この後、リング上半分は内側にコンパウンドを少量塗布し、リング自体を手を持って、軽くラッピングします。



9.

コンパウンドをていねいに拭き取って、スコープを慎重に取り付けます。この時、トルクレンチを使用して、適正值で取り付けることをお勧めします。



コンパウンド

モナミのバルブ・グラインディング・コンパウンド#240です。缶入りで200gで販売されています。

